

トライアスロンジャパン認定記録会 2026(スイム&ラン)

関東ブロック神奈川県会場

運営マニュアル

【TO/Staff 用】

第 1.1 版

作 成 者	中丸 明寛
作 成 日	2026 年 3 月 12 日
最終更新日	2026 年 3 月 14 日

目次

トライアスロンジャパン認定記録会 2026(スイム&ラン) 関東ブロック神奈川県会場	1
目次	2
1. 概要	3
2. 競技内容/スケジュール	4
3. 会場	5
4. 服装/持ち物.....	8
5. 競技ルール	9
6. 業務内容	10
改版履歴.....	14

1. 概要

名称	トライアスロンジャパン認定記録会 2026(スイム&ラン)関東ブロック神奈川県会場
開催日	2026 年 3 月 15 日 (日)
会場 (スイム&ラン)	アサテスポーツパーク (神奈川県立スポーツセンター) 住所：藤沢市善行 7-1-2 電話番号：0466-81-2570 最寄り駅：小田急善行駅【東口】徒歩 7 分
主催／主管	一般社団法人神奈川県トライアスロン連合 (KnTU)
協力	横浜市トライアスロン協会・川崎市トライアスロン協会・アサテスポーツパーク
対象	(1) TRIJ 強化指定選手認定を目指す方。 (2) 大会等に備え、スイム／ランの実力を試したい方。 (3) 一般の方の参加を歓迎いたします。
種目	16 歳以上(エリート、エイジ)：スイム 400m、ラン 3,000m U15 (13～15 歳)：スイム 400m、ラン 1,500m U12 (11～12 歳)：スイム 200m、ラン 1,000m U10 (9～10 歳)：スイム 100m、ラン 800m U8 (7～ 8 歳)：スイム 50m、ラン 400m * 上記は当該年 12 月 31 日現在の年齢に基づく。
参加料	一般の部 (16 歳以上)：4,000 円。 U15～U8：2,000 円。 * 1 種目のみのエントリーも可能。(半額)

【重要】写真撮影について

- KnTU 公式カメラマン：本記録会にはアサインしておりません
- **スイム会場：原則不可。**撮影する場合は、**施設より貸与されるベストの着用が必須。**
 - 会場には撮影禁止のサインージを掲示します。



- **スタッフとして撮影する場合は、必ずベストを着用ください。**
- 撮影する場合は、一般利用者が映り込まないように、撮影前にカメラの向き・角度などを考慮ください。
- 施設側との大切な約束事項となりますので、徹底をお願いいたします。
- **ラン会場：制約なし。**
 - 但し、撮影可否問い合わせ時は、他の選手の映り込みに配慮するよう促してください。

2. 競技内容/スケジュール

1. 競技カテゴリー

No	カテゴリー	区分	スイム	ラン	エントリー人数			備考
						男	女	
1	16 歳以上	エリート	400m	3,000m	40	34	6	
		エイジ	400m	3,000m	8	6	2	ランのみエントリー（2 名）
2	U15（13-15 歳）	-	400m	1,500m	10	9	1	
3	U12（11-12 歳）	-	200m	1,000m	3	3	0	
4	U10（9-10 歳）	-	100m	800m	4	2	2	スイムのみエントリー（1 名）
5	U8（7-8 歳）	-	50m	400m	1	1	0	
合計					66	55	11	

2. タイムスケジュール

<2026 年 3 月 15 日（日）>

時間	内容	場所
07:45	集合（TO・スタッフ）	グリーンハウス前
08:00	陸上競技場開錠	陸上競技場メインスタンド 1F
08:30-09:10	受付	陸上競技場メインスタンド 1F
09:00-09:20	スイムウォームアップ	プール（スポーツアリーナ 2 1F）
09:30-11:40	スイムタイムトライアル	プール（スポーツアリーナ 2 1F）
11:55	プール完全退水	プール（スポーツアリーナ 2 1F）
12:00-13:00	昼休憩	陸上競技場
（12:00-14:45）	ランウォームアップ	陸上競技場トラック
13:00-14:00	ラン設営	陸上競技場トラック
14:00-14:45	ラン受付	陸上競技場メインスタンド 1F
14:45-14:55	ラン競技説明	陸上競技場トラック
15:00-16:15	ランタイムトライアル	陸上競技場トラック
16:45	競技場完全退館	

3. 会場

1. アサンテスポーツパーク（神奈川県立スポーツセンター）

藤沢市善行 7-1-2

小田急江ノ島線「善行駅」【東口】徒歩 7 分

※ 駐車場は一般の施設利用者が利用するため、**会場へは公共交通機関でお越しください。**

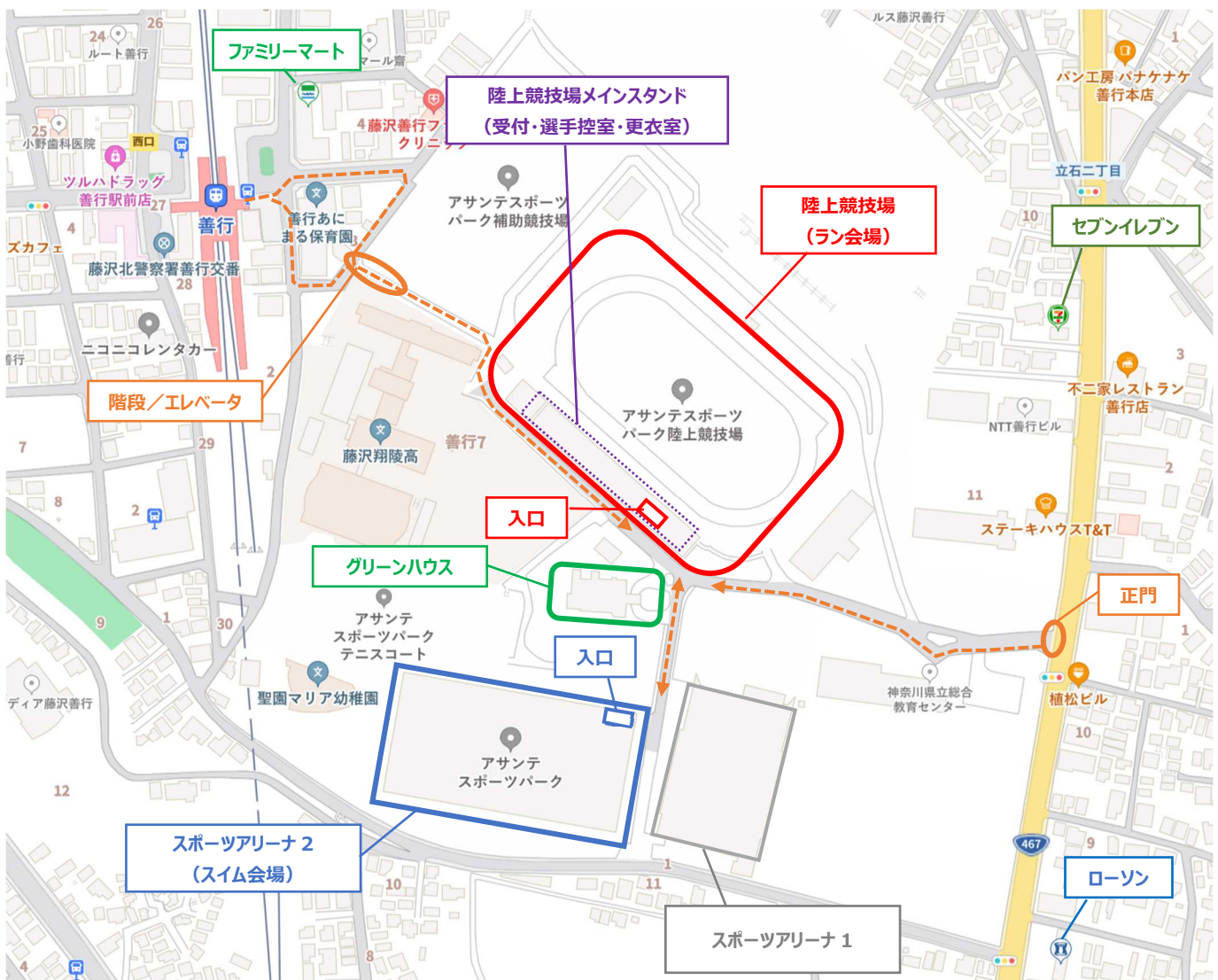
※ 車でお越しの方は近隣のコインパーキングの利用をお願いします。近隣のコンビニ等に駐車するトラブルが発生しております。必ず近隣のコインパーキングをご利用ください。

※ 自転車(ロードバイク等含む)等は、施設の所定の場所に必ず駐輪ください。

※ 敷地内(駐車の手内含む)およびその周辺での喫煙(電子タバコ)はご遠慮ください。

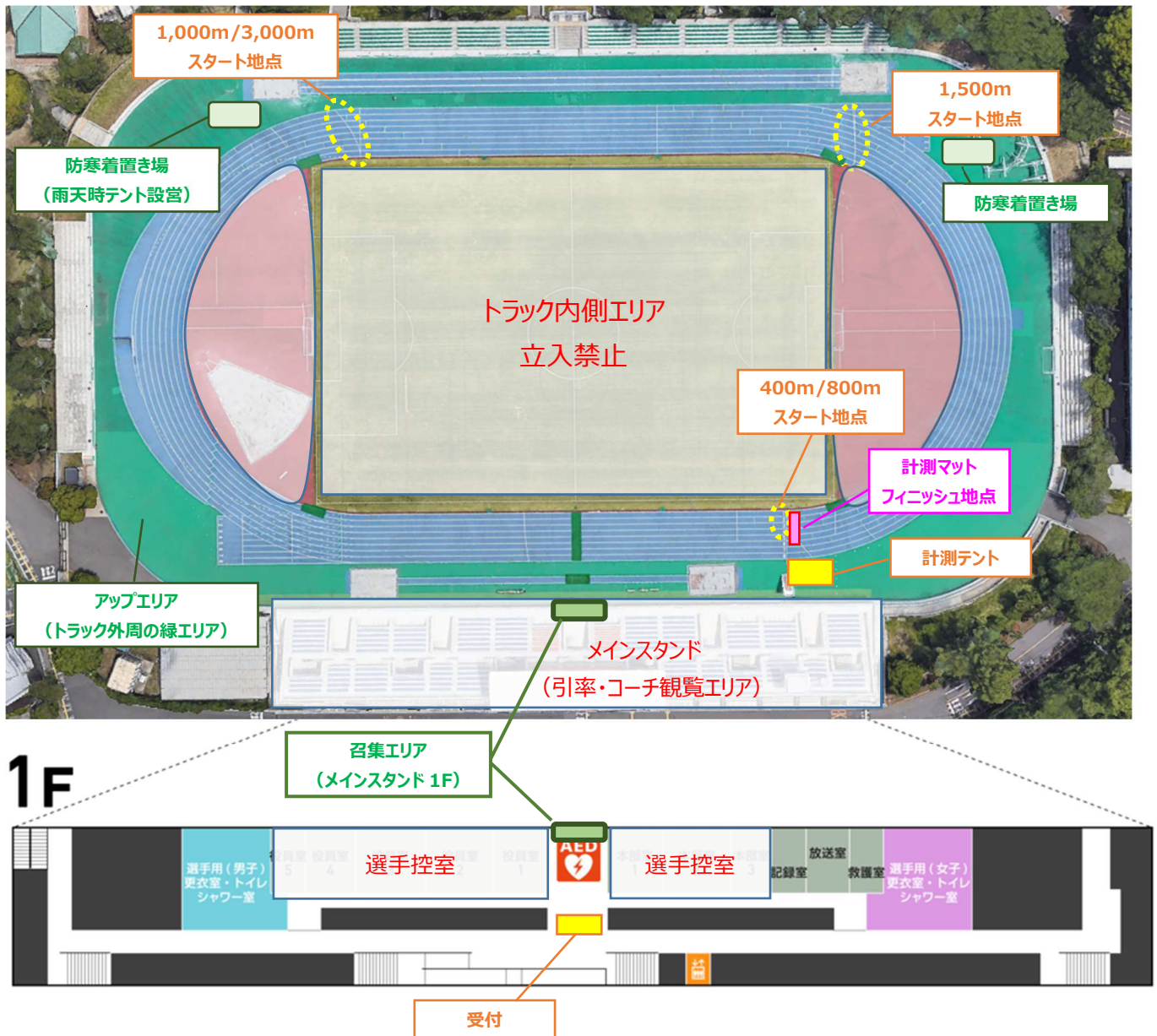
駐輪場 注意事項・利用料金等

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ui6/1/about/fee.html>



2. 陸上競技場（ラン会場、受付、選手控室、更衣室）

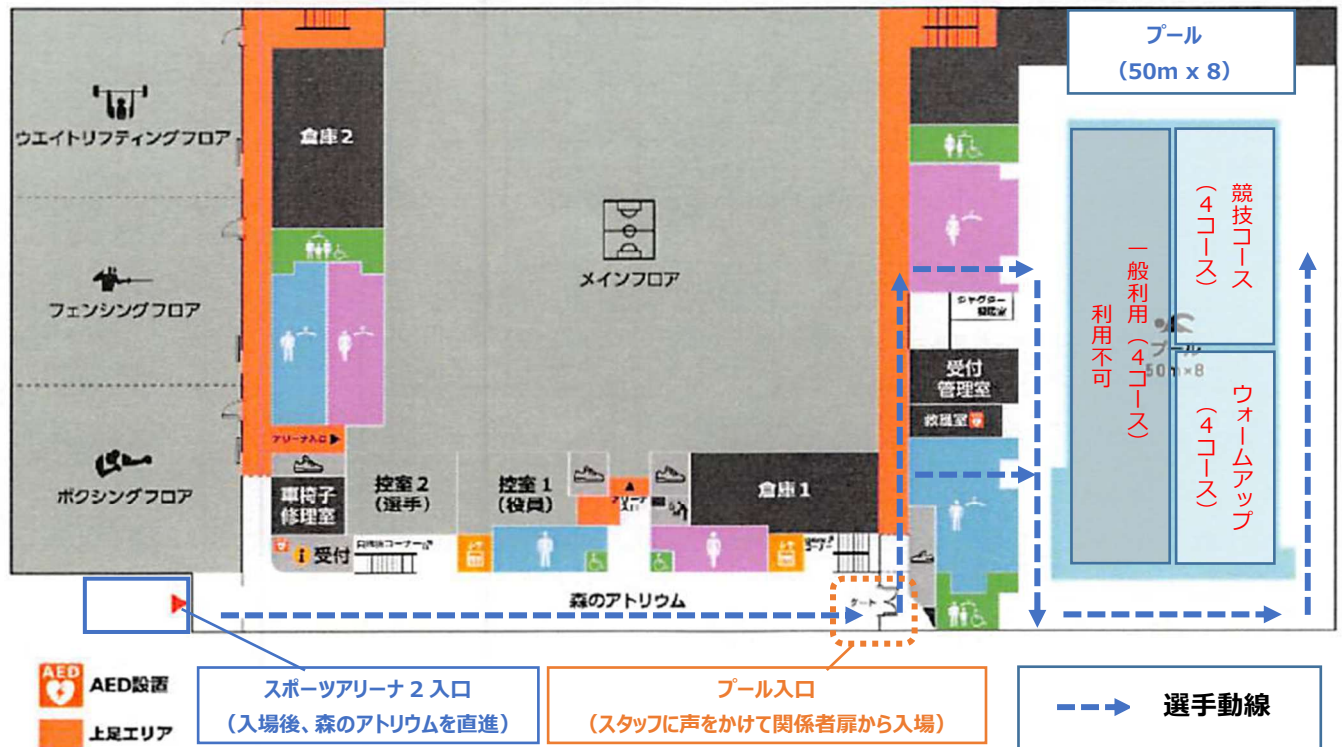
- ・ 受付は陸上競技場になります。スイム会場(スポーツアリーナ2)では行いません。ご注意ください。
- ・ 選手の控え場所は、**陸上競技場内の控室**となります。プールまで **5分程度の移動時間**が必要となるため、召集時間等に遅れないようご注意ください。



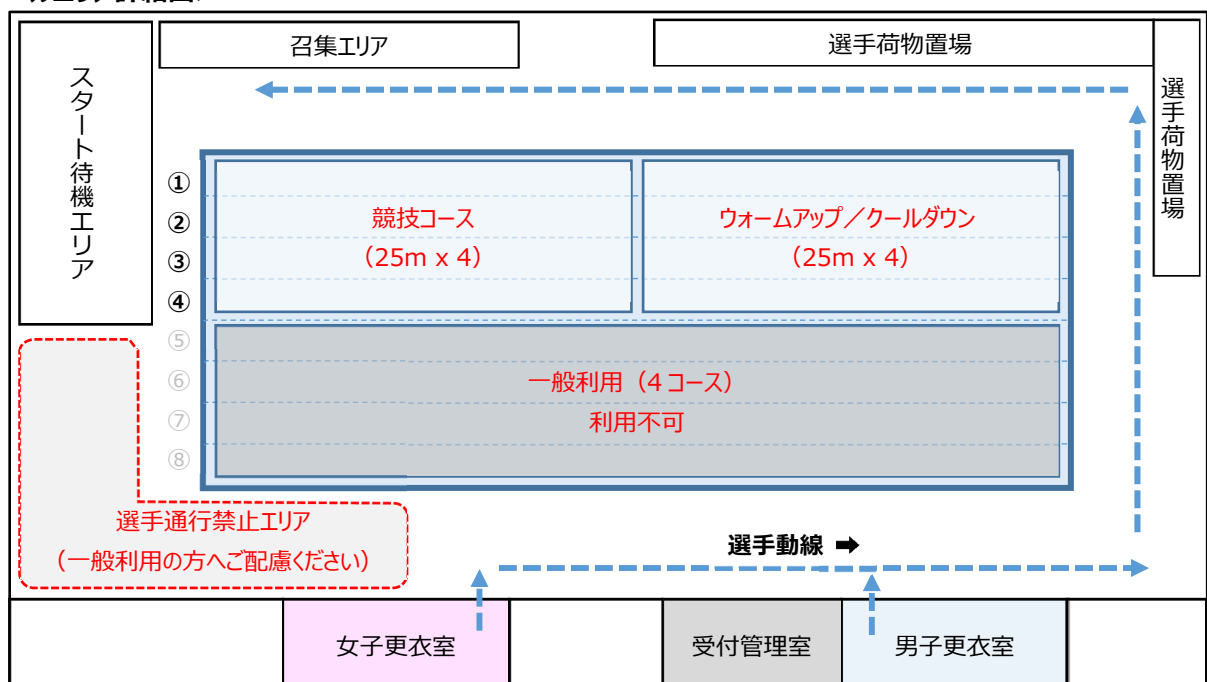
- ・ 記録室のエリアを TO/スタッフ用として使用する。当日朝に間仕切りを設営。
- ・ 陸上競技場の更衣室のロッカーは、選手の利用 OK。(鍵付き)

3. スポーツアリーナ 2 1F (スイム会場)

- ・ プールには観覧席はありません。プールへの入場は一般の方も利用するため、**選手のみ入場**となります。ご了承ください。
- ・ プール更衣室のロッカーは、一般の方も利用するため使用できません。更衣室の利用は着替えでの利用のみでお願いします。スイムで使用する用具については、プールサイドの所定の場所に置いてください。ラン用具等については、陸上競技場の控室に置くようお願いします。
- ・ プール内等の動線については、スタッフ関係者の指示に従ってください。



<プールエリア詳細図>



4. 服装/持ち物

服装（ドレスコード）

種類	ドレスコード	備考
トップス	「JTU 審判員ポロシャツ（白黒）」または 「Kanagawa ポロシャツ」	・防寒着は下に着るようお願いします。 ・極寒時は節度ある上着を着用 OK です。 ・派手なものを控え節度ある色柄ものをご準備ください。
ボトムス	動きやすく派手でないもの（黒推奨）	
履物	プール：はだし プール以外：動きやすく派手でないもの （黒推奨）	
サングラス	色が薄いもの	・着用は任意です。
雨具（雨天時）	雨合羽	・傘の使用は不可とします。

持ち物

持ち物	詳細	備考
TRIJ（旧 JTU） 公認審判員資格証		
筆記用具	・ボールペン、シャープペン	
バインダー	・A4 の記録用紙をはさめるもの	※計測担当の方は忘れずにお持ちください
タオル	・プールから退出時に各個人が使用	
水着	・必要な場合にプールに入って対応するため	※プールに入る方は必須
ラッシュガード	・入水作業時の防寒用	※プールに入る方は強く推奨（ウエットスーツは着用不可）
昼食	・TO 控室内にて飲食可	※スタッフ向けの準備はございません ※各自でご準備ください。

5. 競技ルール

1. トライアスロンジャパン認定記録会運営マニュアル

本記録会は、最新のトライアスロンジャパン認定記録会運営マニュアルに従って実施いたします。

下記は、認定記録会に関して、トライアスロンジャパンより公開・共有されている情報です。

<TRIJ ニュース>

[認定記録会（運営マニュアル）変更案 2025.1.20](#)

[認定記録会・標準記録（16歳以上男子タイム・認定級）変更 2021.12.14](#)

<認定記録会関連ページ>

[イベント情報（認定記録会）](#) ※開催マニュアル・標準記録・開催申請および結果登録フォームなどへのリンクあり

[TRIJ（旧 JTU）認定記録会ランキング](#)

2. スイムウェア規定

使用可：FINA 公認ウェア、練習用水着、トラिसーツ

禁止：ウェットスーツ、スイムスキン、ロングスパッツ、ネオプレン素材

3. ランシューズ規定

TRI/WA ロード規則に準ずる、スパイクの使用可

* エリートカテゴリー出場選手のシューズの靴底の厚さは「**40mm 以下**」、**スパイク使用の場合「20mm 以下**」

* エイジグループおよびラン 1500m以下はシューズの靴底の厚さを問わない。

参考 1) 日本陸連・競技運営委員会「シューズ規則に関して」

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

参考 2) TRI 競技ルール

World Triathlon follows World Athletics' Shoe Regulations applicable to road events for all the triathlon and its other related multisports as described in 1.1.a);

参考 3) WA 承認シューズリスト

<https://certcheck.worldathletics.org/FullList>

ランシューズ厚さ測定方法

トライアスロンジャパン情報戦略・医科学委員会委員長の森谷さんによる、ランシューズ厚さ測定方法説明の動画 (YouTube)

https://youtu.be/Cle3nOnVSzY?si=2tjC3_uIys-d2rtO

6. 業務内容

1. スイム受付

No	項目	内容
1	場所	陸上競技場メインスタンド 1F
2	受付時間	08:30 - 09:15 *準備が整い、業務に支障が無い場合は時間を前倒して受付を開始
3	確認事項	▶ 受付 ✓ 選手名簿と照合して受付を記録する。 ✓ 受付終了後に DNS 選手を取り纏め、TD/HR へ連携する。 ▶ スイムウェアの確認 (対象選手：全員) ✓ 使用可のウェアで競技することを確認して記録する。 ✓ 召集時に着用しているウェアを確認することを通知する。
4	その他	▶ プールの観覧について問い合わせ時は、観覧席が無く選手のみ入場となることを伝える。 (但し、キッズなど特別な配慮が必要な場合は、事情を考慮して観覧可否を判断する。)

2. ラン受付

No	項目	内容
1	場所	陸上競技場メインスタンド 1F
2	受付時間	14:00 - 14:45 *準備が整い、業務に支障が無い場合は時間を前倒して受付を開始
3	確認事項	▶ 受付 ✓ 選手名簿と照合して受付を記録する。 ✓ 受付終了後に DNS 選手を取り纏め、TD/HR へ連携する。 ▶ 計測タグ付き NO カードの配布 ▶ ランシューズの測定 (対象選手：エリートのみ 競技終了後抜き打ち確認)
4	その他	—

3. スイム

No	項目	内容
1	選手動線・誘導	➤ プール入口（関係者扉） ✓ 8:30 頃～12:00 までスタッフが入口に常駐し、選手・スタッフなど認定記録会の参加者・関係者であることを確認して、プール関係者扉（写真赤枠）から入場させる。  ※一般利用者は、受付で利用券を購入してフラッパーゲートから入場する。 ➤ プール更衣室 ✓ スタッフは常駐せず、参加案内・控室の掲示で下記のルールを選手へ注意喚起する。 ・ プール更衣室のロッカーは使用不可。（一般の方も利用するため） ・ プール更衣室の利用は着替えでの利用のみ。 ✓ 問合せを受けた場合には、適切に案内を実施する。 ➤ プールサイド ✓ 一般利用者に配慮し、選手動線を遵守するよう、選手へ案内を実施する。 ✓ 選手通行禁止エリアを通らないよう、動線のサイネージを掲示する。 ➤ 選手荷物置場 ✓ スイムで使用する用具については、プールサイドの所定の場所に置くよう案内を実施する。 ✓ 選手荷物置場のサイネージを掲示する。
2	競技説明	➤ スイム競技は、競技説明を実施せずウォームアップ終了後に順次召集する。 ✓ 競技内容に質問がある場合は、運営スタッフへ問い合わせるよう参加案内でお知らせしているので、問い合わせを受けた場合は適時対応する。 ✓ 回答内容を判断できない場合は、実行委員長／技術代表／審判長へ連携する。
3	ウォームアップ	➤ 競技コースを下記のタイムテーブルで、ウォームアップ用に開放する。 ➤ タイムテーブル（競技コース） 08:45：プールへの入場開始 09:00 - 09:20：ウォームアップ ※09:00 前の入水は不可 (09:10 - 09:20)：飛込み練習（1,2 コースを使用） 10:30 - 10:45：ウォームアップ（休憩中） ➤ 飛込み練習 ✓ スタートの合図をして、選手を順次入水させる。（但し、一般利用客へ音の配慮が必要と判断した場合は、現場判断で合図を中止するケースがあることを想定。） ✓ 25m でプールサイドへ上がるよう案内する。 ➤ ウォームアップ／クールダウンコース ✓ 09:00 - 11:50 まで、常時開放する。

No	項目	内容
4	召集	➤ 召集タイミング ✓ 各組の2組前のスタート直後に召集を実施する。 ➤ 確認事項 ✓ 氏名確認：コースと名前を読み上げて、本人確認を実施する。 ✓ スイムウェア確認：目視で使用可のウェアであることを確認し、記録を残す。
5	進行状況連携	➤ 「スイム進行状況」確認サイトの運用 ✓ 選手がスイム進行状況を確認できるよう、下記のサイトにて最新の情報を提供する。 ✓ 選手控室に QR コードを掲示して選手向けに案内し、召集時刻に遅れないように注意喚起する。 ✓ スイムの進行状況について問い合わせを受けた場合には、サイトを案内する。 ➤ QR コード/URL https://x.gd/aFkdl
6	スタート	➤ 飛び込みスタート手順（トライアスロンジャパン認定記録会開催マニュアル準拠） 1. 電子ホイッスルの合図『ピッ、ピッ、ピッ、ピーッ』でスタート台に上がる。 2. 『take your mark』の掛け声で静止状態とする。 3. 短い笛の合図『ピッ』でスタートする。 特例）入水してのスタートを認める。最初の笛の合図で入水し(体の一部を壁につけた状態)、『take your mark』後は、飛び込みスタートと同様とする。
7	周回の確認	➤ 確認方法 ✓ 選手の自主的確認を基本とする。 ✓ この他に周回観察員が、最終周回へのターン前後 5m 内で、ビート板を入れて最終ラップの合図を送る。
8	記録の測定 (メイン)	➤ 手動計測（計測員 1 名で担当 1 コース） ✓ スタート合図に合わせ、ストップウォッチを押す。（ストップウォッチ×1 個） ✓ 50m ごとのラップを記録し、周回確認の記録とする。 ✓ フィニッシュ時に真上からタッチを目視し、100 分の 1 秒まで計測する。（メイン）
9	記録の測定 (バックアップ)	➤ 手動計測（計測員 1 名で担当 2 コース） ✓ スタート合図に合わせ、ストップウォッチを押す。（ストップウォッチ×2 個） ✓ 50m ごとのラップの確認は任意。 ✓ フィニッシュ時に真上からタッチを目視し、100 分の 1 秒まで計測する。（バックアップ）
10	注意事項	➤ プール内飲食 ✓ 飲み物：水筒・ペットボトル OK。ビン・カン持込 NG。 ✓ 食べ物：すべて NG ➤ 施設常設のタイマー：設置したままとする（一般利用者向け時計を動作させたまま） ➤ 25m 側の折り返しボード：5m ラインの目印を付ける 選手からの問合せ時は、施設の制約事項であることを伝える。 ➤ 写真撮影 ✓ 原則不可。TO/スタッフが撮影する場合は、ビブスを着用する。

4. ラン

No	項目	内容
1	選手動線・誘導	➤ 立入禁止エリア（トラック内側エリア） ✓ トラック内側の「芝生」と「赤いタータン」エリアは、立入禁止。 ➤ スタート地点への動線 ✓ トラック外周の緑のエリアを通して移動するよう案内する。
2	競技説明	➤ ラン競技開始前（14:45 - 14:55）に実施 ✓ 施設の放送設備を用いてアナウンスで実施する。
3	ウォームアップ	➤ ラン競技開始前（- 14:45）まで、トラックをウォームアップ用に開放する。 ✓ 但し、計測準備中のエリアの通過においては、選手側に配慮を求めるよう案内する。
4	召集	➤ 召集タイミング ✓ 各組の 1 組前のスタート直後に、メインスタンド 1F で召集を実施する。 ➤ 確認事項 ✓ 氏名確認：ナンバーと名前を読み上げて、本人確認を実施する。 ✓ ランシューズ確認：目視にて明らかな不正が無い確認する。（記録は不要） ➤ スタート地点への誘導 ✓ スタート時間に合わせて、スタート地点へ選手を誘導する。 ➤ 防寒着の保管 ✓ 選手がスタートエリアまで着用してきた防寒着は、スタート地点近くのトラック外周エリアに配置するかごに入れ、フィニッシュ後に選手が自己責任で回収するよう案内する。
5	進行状況連携	➤ 施設内でのアナウンスにて選手が自己確認する。 ✓ 召集等のアナウンスで確認できるので、選手が自己責任で管理することを原則とする。
6	スタート	➤ スタンディングスタート手順（トライアスロンジャパン認定記録会開催マニュアル準拠） 1. ラインに足がついていないことを確認。『On your mark』の掛声で、静止状態とする。 2. 短い笛の合図『ピッ』をスタート合図とする。
7	周回の確認	➤ 確認方法 ✓ 選手が自主的に確認する。 ✓ 周回観察員は、先頭の選手に合わせ周回数を提示する。さらに最終周回に入る前後 10m で、最終ラップの合図（鐘）を送る。
8	記録の測定 (メイン)	➤ 機械計測（ネオシステム） ✓ 審判長とネオシステムにて、競技開始前に時計の時刻を合わせる。 ✓ 審判長が、0 秒のタイミングでスタートの合図を出す。 ✓ ネオシステムにて、0 秒のタイミングを起点に計測を開始する。 ✓ ネオシステムにて、フィニッシュラインの通過記録を取得し周回を記録する。
9	記録の測定 (バックアップ)	➤ 手動計測（ストップウォッチ×3 台（3 名）） ✓ ストップウォッチの担当者は、スタート時にトラックのスタートエリア付近へ移動する。 ✓ スタート合図に合わせ、ストップウォッチ（メモリー付き）を押す。 ✓ フィニッシュ時に、選手の胸が真横からフィニッシュラインを通過する瞬間に、100 分の 1 秒まで計測する。 ➤ 周回・着順記録（2 名 1 組） ✓ 常時フィニッシュエリア付近にて業務を実施する。 ✓ 選手の周回を記録し競技状況（周回遅れ等）を把握する。

No	項目	内容
		✓ フィニッシュ時に目視で着順を確認し、記録する。 ✓ 必要に応じて、ネオシステムのビデオを確認する。
10	注意事項	➤ 写真撮影 ✓ 特に、撮影許可などの制約なし。 ✓ 撮影可否の問合せ時には、他の選手の映り込みに配慮して撮影するよう伝える。

改版履歴

版数	作成日	改版内容	改版者
第 1.0 版	2026 年 3 月 12 日	第 1.0 版作成。	中丸
第 1.1 版	2026 年 3 月 14 日	1.概要：「【重要】写真撮影について」を追加 その他、各章の誤記を修正	中丸